



大野小学校
学校だより
No.5
文責 前田

挨拶の不思議な力 20から120へ

夏休み明けの全校集会で「大野小の入口付近は、校区で一番危険なところと私は思います。」と話しました。理由は、2車線からカーブ付近で1車線になり急に狭くなること、見通しが悪いこと、登校時間帯で毎日ぶつかりそうになる車を見ていることの3点です。



毎朝私は小学校入口に立って登校指導をしながら、事故がないことを願っています。そこで、「スピードを落とし安全運転をしてほしいと思っ、あることを始めました。それは何でしょう？」と子供たちに問いかけました。さすがに、ズバリ言い当てた子はいませんでしたので、次のように回答しました。

「それは、挨拶です。」子供たちは一瞬、きょとんとしていました。「車に向かって挨拶をしています。」まだ、ピンときてない子もいましたので、

解説しました。挨拶は、人の心をやわらかくする不思議な力があります。挨拶をするとスピードが落ちる車が多いのです。午前7時半から8時まで約170台の車が通ります。全ての車に挨拶することになりました。「子供たちのために、スピードを落とさせていただきありがとうございます。」という気持ちをこめて。

昨年の4月は20台くらいでしたが、今では約120台の車の運転手の方が、挨拶を返してくださいます。中には、笑顔で自分から挨拶してくださる方もいます。もちろんスピードも落として。そのまま通り過ぎていく車もあります。くじけずに、子供たちのためにありがとうございますという感謝の気持ちをこめて、「おはようございます。」と挨拶を続けていきます。という話をしました。

すると、次の日から子供たちの挨拶が、一段とやわらかく自然な挨拶になりました。

PTA愛校作業(第2回)ありがとうございました

今回も分散型でB班の方々
が作業に参加していただきました。
夏休み期間は短かったの
にもかかわらず、植物の生長が
早く生い茂っていました。運動
会を見据えての作業でしたが、



これまで何年か取り組めていないところまで手入れをして下さり、学校全体が明るくなりました。ありがとうございました。

進んで行動できる子に



台風が連続して通過した9月上旬に、いい行動だなと感心したことがあります。運動場や駐車場にたくさん枝や木の葉が散乱していました。それを登校した子供たちが担任の先生と一緒に清掃していたのです。自主的に取り組める姿、嫌がらずに作業する姿は、本人の心をたくましく美しく成長させます。素晴らしい姿です。

感染レベル3に 熊本県発表(新型コロナウイルス)

23日新型コロナウイルス感染症のリスクレベルが下がり「レベル4特別警報」が解除されました。県教育委員会が示したガイドラインによると

レベル4での 対策例(一部)

- 同居の家族に発熱等の風邪の症状が見られる場合も同様に、学校に連絡し、登校せず自宅待機とする。
- 県外等への移動自粛を要請
- すべての催事等の自粛要請

とあります。特に、運動会と修学旅行は懸案事項です。校長会議では、それぞれの学校の実態に応じた可能な限りの感染対策をとって行うとなりました。運動会も検討を重ね、自粛ではなく規模を縮小して行います。どうぞよろしく申し上げます。